

情報セキュリティランキングWG

WG リーダー

凸版印刷株式会社 佐野 智己

1. WGの発足にあたり

以前から考えていたことをJNSAでやってみようと思い、今年度、新たなチャレンジを始めました。

やりたいと思ったのは、ビジネス雑誌がしばしば特集で掲載している「×××大賞」や「○○○○ランキング」などの情報セキュリティ版です。情報セキュリティに真摯に取り組んでいる企業を褒め称え、情報セキュリティが企業評価に結びつく仕掛けが作れないか(よく言われる仕掛けが「格付け」や「社会的責任投資(SRI)」ですが、第3の仕掛けとして「ランキング」を昇華させたい!)、情報セキュリティに対する意識改革・啓発を促し、社会全体を巻き込んだムーブメントを起こすことができないか。この命題に対して、今回はランキングという手法でアプローチすることにしました。

2. ランキングが伝えたいこと (私の想い)

どういう考え方のもとにランキングを算定するかについては未だ議論の途上にあります。ランキング上位に位置づけられた企業の取り組みを模範事例に、どこまでやればいいのか分からないと言われる情報セキュリティ課題に対して1つの解を提供したいと考えます。また、その時点でのトレンドをつかみたいとも思います。

もう1つ、対象企業の情報セキュリティの取り組み領域をここでは広く捉え、ステークホルダとのコミュニケーションや情報開示の充実度、社会貢献活動などにもスポットを当てたいと考えています。情報セキュリティ関連の製品・サービスを開発・提供している企業以外の企業や中小企業にも光が当たるようにしたいと思っています。

“企業が情報セキュリティに真摯に取り組む、かつステークホルダと適切なコミュニケーションをとることが企業価値の向上につながる!?”ということが定説化できるでしょうか。

3. WG活動 (概況と予定)

2006年10月発足、これまでに4回のWGを開催しています(月1回程度の頻度でWG開催)。「情報セキュリティのランキングとは、何を測ったものなのか」「どういう企業が上位に来るべきなのか」「実際にどうやって測定するのか」など、情報セキュリティランキングの基本設計について議論を重ねているところです。これと並行して既存のランキングや調査レポートを参考に評価指標のプロトタイプ的设计にも着手しました。今後は、種々の領域の方々との意見交換も行う予定です。

来年度、第1回JNSA版・情報セキュリティランキングが公表できることを目標にいまはじっくりと足元を固めているところです。

さいごに、情報セキュリティは、エコロジー同様、企業の社会的責任の重要なテーマの1つに挙げられます。そこで、エコロジーでの成功事例を情報セキュリティにも展開できないかと思いますが、実際はとても難しいことも感じています。社会全体を巻き込んだ「クールビズ」や「ウォームビズ」のような動きが情報セキュリティにも来るだろうか。「LOHAS (Lifestyles of Health and Sustainability)」のように、“セキュアなライフスタイルを楽しもう!”というウェーブが起きるだろうか。ランキングがそのきっかけを作ることができたらと願っています。

